

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	共立薬科大学
Publication year	1971
Jtitle	共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.16 (1971. )
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000016--002">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000016--002</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 目 次

## 原 報

- 河村倫子, 鹿島 哲: カルシウムイオン選択性電極および2価陽イオン電極を用いる  
カルシウムおよびマグネシウムイオン混合物の電位差分析…………… 1
- 鹿島 哲, 河村倫子: GEDTA を用いる微量の Fe (III) および Fe (III) と Hg (II)  
との混合物の分光光度滴定…………… 9
- 鹿島 哲, 河村倫子: 微量の Ca (II) と Mg (II) または Fe (III) との混合物の  
カルコンを指示薬とするキレート分光光度滴定……………17
- 宇田智子, 小出来博子, 小林宣子, 中村勇蔵: ヌクレオチドの薄層クロマトグラフィー  
(第2報)……………25
- 中村悦郎, 加藤礼子, 木村 都, 大石孝義: 9 $\alpha$ -Chloro-16 $\beta$ -methyl prednisolone-  
17, 21-dipropionate の生物学的活性の研究 (第2報)……………31
- 中山雪麿, 鎌田千代子: モルモット結腸紐の温度変化に於ける発生張力について……………34

## 抄 録

- 友田正司, 宇野正代: 植物粘質物 (第1報) オオバコの種子から粘質多糖類  
Plantasan の単離と性質……………43
- 友田正司, 吉田淑子, 田中ひろみ, 宇野正代: 植物粘質物 (第2報)  
アマドコロの根茎から粘質多糖類 Odoratan の単離と性質……………46
- 友田正司, 加藤祥子, 大沼美恵: 地黄の水溶性成分 (第1報)  
カイケイジオウの糖質と酸類……………49

## 学会講演要旨

- 鹿島 哲, 河村倫子: カルシウムおよび2価陽イオン選択性電極を用いる  
マグネシウムとカルシウムイオン混合物の分別定量……………51
- 小川真知子, 藤江忠雄, 鹿島 哲: 温度滴定法によるサルファ剤の定量……………51
- 森下裕世, 藤江忠雄: 示差滴定装置を用いた温度滴定法による定量分析の検討……………52
- 友田正司, 吉田淑子, 田中ひろみ: 植物粘質物 (第2報)  
アマドコロ根茎の粘質多糖類の単離と性質……………52

友田正司, 宇野正代: 植物粘質物 (第 3 報) オオバコ種子の粘質多糖類 plantasan の Smith 分解成績体	53
友田正司, 中塚里美, 南栄 子: 植物粘質物 (第 4 報) マクリの粘質多糖類の性質と構造	54
友田正司, 田中真知子, 近藤憲子: 地黄の水溶性成分 (第 2 報) アカヤジオウ根の成分	54
友田正司, 加藤祥子, 青柳節子, 河野むつ子: 大棗の水溶性糖質 (第 2 報) 2 種の多糖類の単離と性質	55
多田敬三, 熊谷幸子, 木浦恵子, 橋本嘉幸: 数種の高環式芳香族炭化水素およびそれらの オルトキノロン類のラット腹部皮膚, 筋肉組織内における残存率の経時変化について	55
多田敬三, 滝谷玲子, 岩崎紀和子, 橋本嘉幸: Benz [a] anthracene, dibenz [a, h] anthracene およびそれらのオルトキノロン類のラット肝ホモジネートによる 組織培養における残存率について	56
橋本嘉幸, 熊谷幸子, 多田敬三: 発白血病性 N-ニトロソブチル尿素の分解と生体内代謝	57
多田敬三, 熊谷幸子, 小川恵美子, 小熊信子, 橋本嘉幸: 発白血病性 N-ニトロソブチル 尿素のアミンに対する反応性並びにマウス生体内代謝	58
林 光子, 金子明子, 今岡キク子, 花野 学, 野上 寿: スルピリンの吸収, 代謝, 排泄 に関する速度論的研究 静注後のラット尿中代謝物の動態	58
佐藤良博, 関 敏子, 坂本由紀子: グリセオフルビン生産菌の代謝産物に関する研究 (2) フェノール性化合物の単離と構造	59
佐藤良博, 坂本由紀子, 関 敏子, 正田佐代子: グルセオフルビン生産菌の代謝産物に 関する研究 (3) グルセオフルビンのハロゲン同族体の構造とスペクトルとの関係に ついて	60
中村悦郎, 木村 都, 加藤礼子, 大石孝義: 合成副腎皮質ステロイドの吸収, 生体内運命 に関する研究 1. $^3\text{H}$ 標識 $9\alpha$ -chloro, $16\beta$ -methylprednisolone 17, 21-dipropionate の皮下および経皮投与時における研究	61
林 江沢: Center Species の概念と理論分類	61
Yoshihiro SATO, Yukiko SAKAMOTO, Toshiko SEKI and Sayoko SHODA: Studies on the metabolites of griseofulvin-producing fungi (4) Dynamic aspects of biosynthesis and metabolism of griseofulvin in the growing cells	65